



安全安心なまちづくりが課題



～ 市民の声アンケートの結果がまとまりました ～



■問合せ先…市企画政策課（☎025-526-5111）



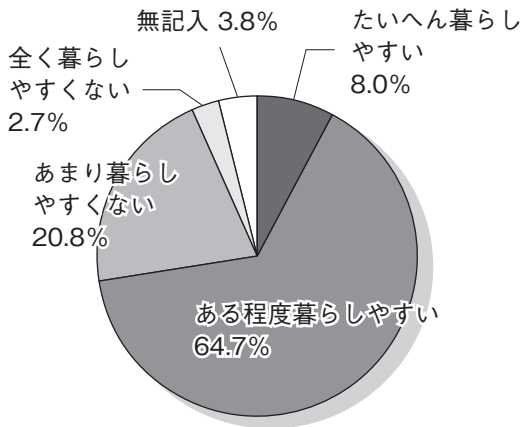
市では、昨年8月に市民5000人を対象にアンケートを実施しました。この調査は、平成17年1月1日の合併に伴う「上越市第5次総合計画」の改定の基礎資料とするとともに、市民の意識や意向を様々な角度から把握し、今後のまちづくりに反映させるために行ったものです。このたび調査結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。調査にご協力いただきありがとうございました。

- ◇調査対象…20歳以上の市民の中から無作為に選ばれた5,000人
- ◇調査期間…平成17年8月19日～29日
- ◇調査方法…郵送による配布・回収
- ◇有効回収数…1,845人
- ◇有効回収率…36.9パーセント

○あなたは現在の生活を「暮らしやすい」と思っていますか。

□市民の7割が暮らしやすい

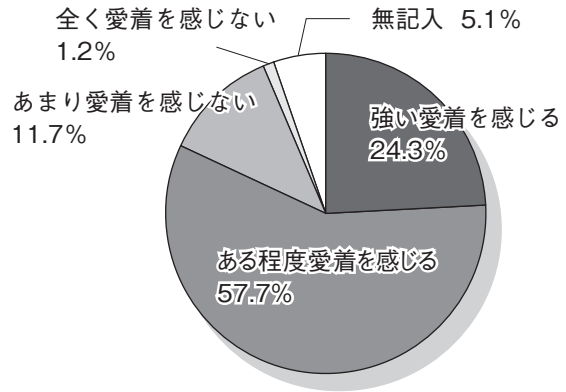
「たいへん暮らしやすい」(8.0%)、「ある程度暮らしやすい」(64.7%)を合わせ、市民の7割以上が現在の生活を暮らしやすいと感じています。



○あなたは現在お住まいの地域に「愛着」を感じますか。

□市民の8割が愛着を感じている

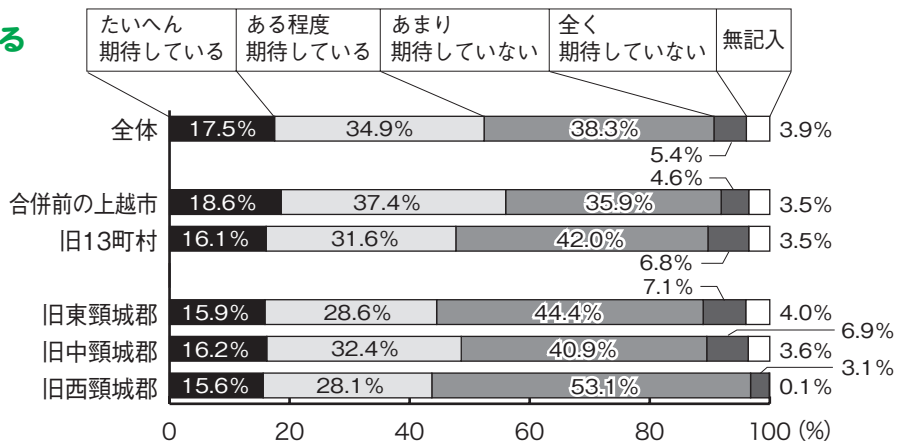
「強い愛着を感じる」(24.3%)、「ある程度愛着を感じる」(57.7%)を合わせ、市民の8割以上が地域に愛着を感じています。このことは、市政にとって貴重な財産であり、今後こうした愛着に応えられるまちづくりを進めていくことが重要です。



○今後もっと暮らしやすくなると期待していますか。

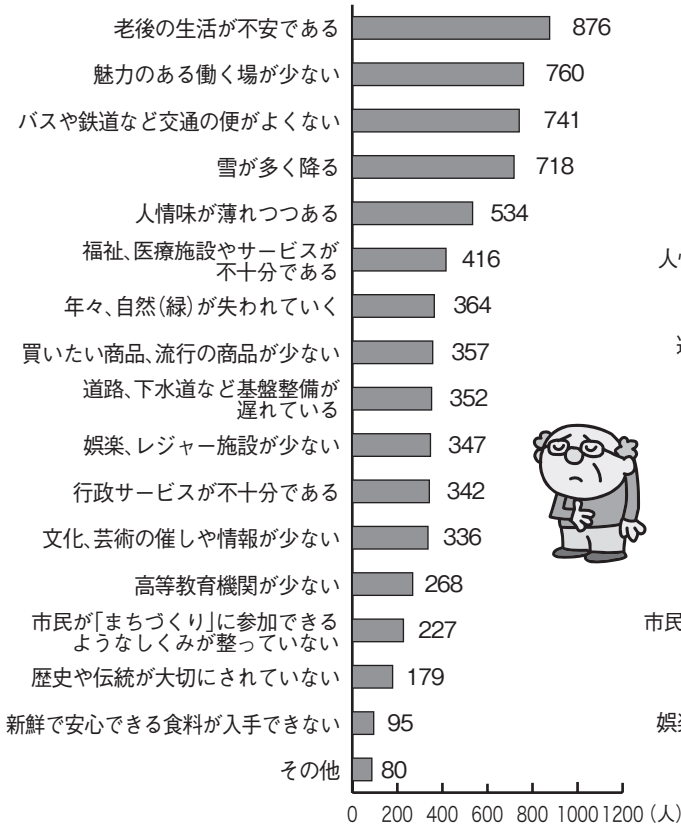
□5割を超える市民が期待している

「たいへん期待している」(17.5%)、「ある程度期待している」(34.9%)で合わせて、52.4%が今後もっと暮らしやすくなると期待しています。地域別に見ると、旧13町村に比べ、合併前の上越市のほうが期待している人が多く、旧郡別にも意識の差があり、市町村合併後の今後のまちづくりへの期待感に地域差が出ています。



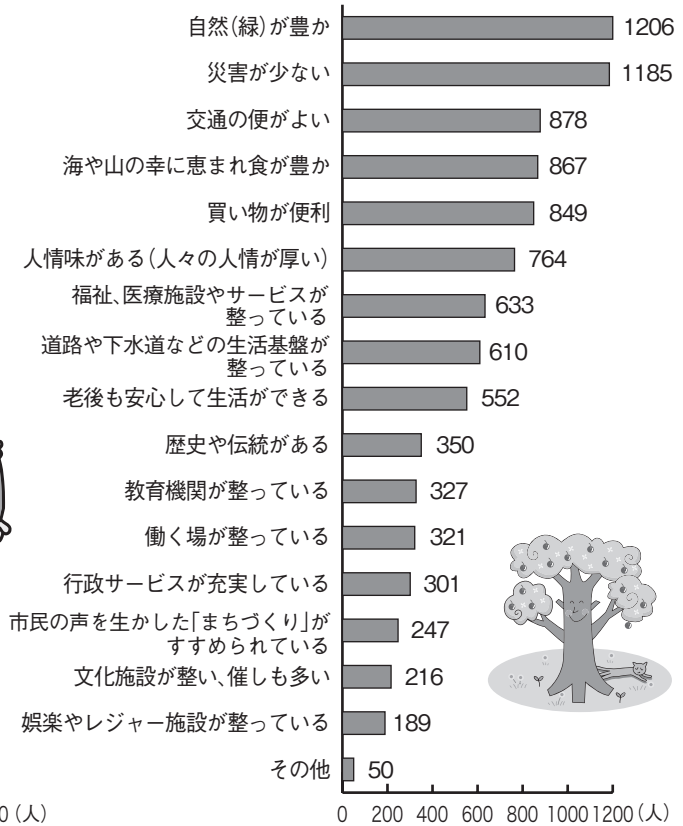
○ 生活で「不便や不満」に感じるのは、
どんなところですか。（複数回答）

□不便や不満は、「老後の生活が不安である」



○ 「暮らしやすさ」をどんなところに
感じますか。（複数回答）

□暮らしやすさは、「自然の豊かさ」



○ これから市民が新しいまちづくりを進めるとき、「上越市が目指すべき将来のまちの姿」を表す言葉として、あなたのイメージに近いものはどれですか。（3つまで）

□目指すのは、「安全・安心」なまち

上越市の将来あるべき姿をイメージした言葉としては、「安全、安心」（44.2%）が最も多く、次いで「自然、環境」（36.1%）、「元気、活力」（28.3%）となっています。この傾向は、年代別、地域別でも大きな違いはみられませんでした。

